

平成30年 第1回定例会 議案審査特別委員会における主な議案質疑

(3月6日、7日、8日、9日、12日開催)

議案審査特別委員会は15名の委員で構成

議案第22号

かすみがうら市交流センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

【議案の概要】

市交流センターにシャワールームを設置し、利用料金を15分200円とするものです。

Q シャワールーム設置による収益についての考え方を伺う。

A シャワールームがあることによって交流センターに集まる人が増え、そこで飲食や買い物をしていただくことで経済効果が見込めると考えております。



▲市交流センターシャワー室

議案第31号

平成30年度かすみがうら市一般会計予算

【議案の概要】

前年度対比1.6%増の167億2000万円の計上となり、地域未来投資基本計画※に基づく各種事業の推進をはじめ、総合的な子育て支援、高齢者の外出支援にかかわる公共交通の構築に向けた取り組み、新たな産業基盤づくりとして千代田石岡インターチェンジ周辺の土地利用調査やスマートインターチェンジの設置に向けた可能性調査、西成井バイパス工事着手、千代田大橋からの東西縦貫道路整備ルート調査などを予算計上するものです。

※地域未来投資基本計画に係る法律「地域未来投資促進法」については最終頁「豆辞典」参照

Q 第1常陸野公園管理運営事業の管理棟解体工事設計委託(246万9000円)の内容について伺う。

A 築40年が経過し、貸出もほとんどない状況にある管理棟の解体費用を積算するため設計費用を計上するものであります。



▲第1常陸野公園管理棟

Q 千代田大橋からの東西縦貫道路整備について、石岡市と同時進行で進めるのか、また、国道6号線から市道6号線の延伸道路について伺う。

A 千代田大橋からの延伸については、石岡市と同時進行になります。また、石岡市の府中橋から国道6号線を抜けて、市道6号線への延伸道路につきましても、石岡河川道路推進協議会において整備を進めるということで一致しております。

Q 農業集落排水事業特別会計への繰出金が前年度対比2613万7000円の増となる要因について伺う。

A 農業集落排水の維持管理にかかる経費で大和田地区のマンホール改築工事等を行うものであります。



▲昨年度のマンホール工事の様子

Q 健康モデル事業の内容について伺う。

A 平成30年度健康モデル事業については、中志筑、上志筑、高倉、五反田地区において、40歳から74歳の方を中心にメタボリック症候群を解消し健康寿命を延伸する事業を展開することを考えております。

Q 歩崎栈橋設置調査等業務委託はどのようなことを調査するのか伺う。

A 測量や湖底の調査などを基にボーリングする位置などを決めていくための委託になります。



▲歩崎公園栈橋（イメージ）

本会議で行われた議案第31号に対する主な討論

賛 成	反 対
・千代田石岡インターチェンジ周辺調査やスマートインターチェンジの可能性調査などは、県南地域として本市が持つ優位性を生かし、成長力を高める市政にするための投資と評価できるため賛成。 ・歩崎周辺地域を拠点として市が大きく生まれ変わるイメージを市民と共有できるため賛成。 ・西成井バイパスの整備工事費が提出され、またイノシシの被害対策も増額、中長期の対応と挑戦が評価できるため賛成。	・霞台厚生施設組合負担金の総額がいくらかかるか不透明であるため反対。 ・地域ポイント制度は公平性に問題があるため反対。 ・千代田石岡インターチェンジ周辺の企業誘致可能性調査は自治体間の企業誘致合戦を招き、結果的に税金の無駄と考えるため反対。 ・さくら保育所解体費用は保護者の同意がないと考えるため反対。

議案第36号

平成30年度かすみがうら市介護保険特別会計予算

Q 包括支援事業が前年度と比較して増額となった理由を伺う。

A 新規に認知症の総合支援事業として818万8000円、また「食」の自立支援事業において配食者と申請者が多くなったため、前年度比455万8000円の増額をしたものです。